

Sujitra Tunsrichon 博士が ICCT-2023 ポスター賞を受賞

2023 年 7 月 30 日から 8 月 4 日の会期で開催された第 26 回 IUPAC 国際熱力学会議 (ICCT-2023) において、当センターの特任研究員 Sujitra Tunsrichon 博士がポスター賞 (attocube AG Award) を受賞しました。attocube AG はピエゾ素子を用いたナノアクチュエーターで有名な企業で、TA Instruments とともにポスター賞のスポンサーとなり、各 2 件のポスター賞を支援いただきました。Tunsrichon 博士は、140 件近いポスターの中から審査員の投票により、みごとその中の 1 件として選出されました。

ポスターのタイトルは“Phase Behavior of a Multi-Step Spin-Crossover Complex under Pressure”で、高スピン状態と低スピン状態で分子体積が変化する Fe(II) スピנקロスオーバー錯体が圧力印加のもとでどのように転移するか、興味深い多段階の転移挙動を示す $\{\text{Fe}_3(\text{saltrz})_6[\text{Pt}(\text{CN})_4]_3\} \cdot 8\text{H}_2\text{O}$ という錯体を対象に、系統的な磁気測定により研究したもので、本レポートの研究紹介 9 で詳しく説明されています。

8 月 4 日の閉会式では、本会議の事務局長を務められた中澤康浩センター長より表彰状を手渡され、会場から大きな拍手を浴びていました。

(中野元裕)

